

平成30年度 第2回 木造塾 講習会

未来への投資 そして残すもの

小田原の棟梁に聞く



主催：(一社)神奈川県建築士会 技術支援委員会 木造塾部会 共催：同 小田原地方支部
後援：NPO 法人おだわら名工舎、辻村農園・山林、小田原林青会、小田原地区木材業協同組合
協力：NPO 法人小田原まちづくり応援団

2018年、森美術館で開催された「建築の日本展」で丹下健三自邸を1/3スケールで再現した展示をご覧になった方も多いのではないのでしょうか。その再現模型を作られた方は小田原の棟梁、芹澤毅氏です。芹澤毅氏は、小田原城天守の摩利支天空間、住吉橋、隣接する報徳二宮神社の鳥居、黒田長成別邸であった清閑亭の改修も手掛けられた宮大工です。数々のお仕事は、地域の林業家や職人と強い繋がりを持って造られ、そのパートナーシップは伝統を未来へ繋ぐことも目指しています。

今回は小田原を訪ね、そのお仕事を見学し、活動の根底にあるお考えや思いを伺いたいと思います。

更に、小田原・辻村山林オーナー、辻村百樹氏とのトークから小田原地域での活動をご紹介します。



日時：平成31年2月2日(土) 13時30分～
18時30分 (集合13時15分)

集合場所：小田原城 銅門 (小田原駅より徒歩15分)

講師：芹澤毅氏 (せりざわたけし工務店代表)
辻村百樹氏 (辻村農園・山林所有者)

内容：第1部 見学会

(銅門、住吉橋、報徳二宮神社鳥居、清閑亭)

第2部 講演会

(講師：芹澤棟梁 会場：清閑亭)

第3部 ほろよいトーク

(芹澤棟梁と辻村氏のトークセッション、
引続き清閑亭にて軽いお酒と小田原おでんをおつまみに。コーディネーター：小田原地方支部
芝京子)

参加費：建築士会会員・後援団体会員 2500円
会員外 3500円

定員：30名 (定員に達し次第 〆切)

申込：裏面をご覧ください。



*お時間のある方は小田原城天守「摩利支天像」安置空間の見学をお薦めします。かつての小田原藩有林を中心とした小田原の木をふんだんに使い、江戸時代の天守の一部を再現したものです。(見学ルートには含まれていません。)

平成30年度 第2回 木造塾 講習会（平成31年2月2日開催）

～ 「未来への投資 そして残すもの」 小田原の棟梁 に聞く ～

【 会場付近 案内図 】



【 申込方法 】

下記必要事項を明記の上、 F A X 又は E メールにてお申込ください

F A X : 045-201-0784

Eメール : mokuzo-juku@kanagawa-kentikusikai.com

* 定員超過でご参加いただけない場合以外は返信致しませんのその旨了承下さい

参加申込書 (H31.2.2 木造塾部会)			
お名前	フリガナ	当日連絡可能な電話番号	
		FAXまたはEメール	
所属	建築士会員	他県建築士会会員	後援団体会員 会員外
CPD番号	* 建築士会の方は会員番号でも結構です		